



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社 プロシップ
 コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川久保 真由美
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,735	2.1	745	11.1	771	10.7	528	10.0
29年3月期第3四半期	2,678	11.6	838	8.0	863	10.7	586	13.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 557百万円 (8.4%) 29年3月期第3四半期 609百万円 (17.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	71.44	69.86
29年3月期第3四半期	78.21	77.56

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
30年3月期第3四半期	8,855		7,484		83.9
29年3月期	8,595		7,141		82.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,430百万円 29年3月期 7,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		0.00		50.00	50.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 平成29年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当40円00銭、記念配当10円00銭となります。
 2. 平成30年3月期(予想)の期末配当金の内訳は、普通配当50円00銭、記念配当10円00銭となります。

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,300	4.6	1,417	8.3	1,450	8.0	970	8.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	7,515,600 株	29年3月期	7,515,600 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	47,466 株	29年3月期	185,866 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,392,563 株	29年3月期3Q	7,501,993 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外の不安定な政治動向や地政学リスク等の懸念などから不透明感はあるものの、政府の経済政策や金融政策等を背景に、企業収益は回復傾向にあります。

当社グループが主力とする固定資産システム分野においては、生産性向上やグローバル化対応、さらにはガバナンス強化等の観点から戦略的なシステム投資を検討する企業が増えております。

このような状況下で当社グループは、2019年度から適用となるIFRS（国際会計基準）のリース会計制度の変更や企業のグローバル化対応等に伴うシステム刷新ニーズが高まり、売上高は増加いたしました。一方、一部で不採算となる案件が発生していることで、売上原価が増加いたしました。

この結果、売上高2,735百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益745百万円（同11.1%減）、経常利益771百万円（同10.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益528百万円（同10.0%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

① パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおいては、IFRS（国際会計基準）対応や、システム再構築等のニーズから、新規ユーザーの獲得や既存ユーザーの追加案件獲得が進み、売上高が増加いたしました。一部で不採算案件が発生したことより売上原価が増加しました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,609百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は734百万円（同9.4%減）となりました。

② その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで事業を行っており、既存顧客からの継続案件や追加案件の獲得を進めてまいりましたが、顧客の予算の影響を受け、売上高は126百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は11百万円（同58.5%減）と減少しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,391百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が増加していることによるものであります。また固定資産は1,464百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円増加いたしました。

この結果、総資産は8,855百万円となり、前連結会計年度末に比べ260百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が318百万円減少したものの、受注損失引当金が172百万円、並びにパッケージ保守に伴う前受金の増加等によりその他が24百万円増加したことによるものであります。また固定負債は219百万円となりました。

この結果、負債合計は1,371百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ343百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は83.9%（前連結会計年度末は82.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前期末時点で見込んでいる当期の売上計上予定の案件を商談進捗別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当期の費用額を見込むことで連結業績予想を作成しております。

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結会計期間末において、当期の売上計上予定に大きな変動はありません。

一方、費用面につきましては、受注損失引当金の繰入がありました。通期では、販売費及び一般管理費が当初予定を下回ると見込んでおり、通期では大きな変動はない見込みであります。

以上のことから、平成29年5月2日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,112,397	6,542,291
売掛金	894,338	394,587
仕掛品	114,464	370,105
貯蔵品	2,053	386
その他	67,529	83,662
流動資産合計	7,190,783	7,391,032
固定資産		
有形固定資産	18,147	12,076
無形固定資産		
ソフトウェア	186,193	221,388
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	188,808	224,003
投資その他の資産		
投資有価証券	940,886	981,648
その他	256,478	247,117
投資その他の資産合計	1,197,365	1,228,765
固定資産合計	1,404,321	1,464,845
資産合計	8,595,104	8,855,877
負債の部		
流動負債		
買掛金	163,909	174,862
未払法人税等	319,390	622
賞与引当金	58,179	91,312
役員賞与引当金	35,500	33,750
受注損失引当金	1,913	174,525
その他	652,808	676,847
流動負債合計	1,231,700	1,151,919
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,600	109,200
退職給付に係る負債	112,717	110,656
固定負債合計	222,318	219,856
負債合計	1,454,019	1,371,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,899	431,899
資本剰余金	495,785	435,710
利益剰余金	6,438,156	6,599,815
自己株式	△275,629	△70,382
株主資本合計	7,090,212	7,397,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,972	33,494
その他の包括利益累計額合計	3,972	33,494
新株予約権	46,901	53,563
純資産合計	7,141,085	7,484,102
負債純資産合計	8,595,104	8,855,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	2,678,571	2,735,541
売上原価	1,135,297	1,262,564
売上総利益	1,543,274	1,472,977
販売費及び一般管理費	704,359	727,091
営業利益	838,914	745,885
営業外収益		
受取利息	16,091	16,103
受取配当金	4,782	4,876
その他	3,305	4,300
営業外収益合計	24,179	25,280
経常利益	863,093	771,166
特別利益		
関係会社清算益	6,186	—
新株予約権戻入益	1,333	7,083
保険解約返戻金	717	—
特別利益合計	8,236	7,083
税金等調整前四半期純利益	871,329	778,249
法人税等	284,594	250,104
四半期純利益	586,734	528,145
親会社株主に帰属する四半期純利益	586,734	528,145

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	586,734	528,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,368	29,522
その他の包括利益合計	22,368	29,522
四半期包括利益	609,103	557,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	609,103	557,668

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,996,889	4.5	1,450,610	31.0
保守	861,059	△5.6	1,699,115	2.4
受託開発	42,462	△26.7	26,255	56.3
運用管理等	56,120	2.8	32,793	2.9
合計	2,956,531	0.7	3,208,773	14.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,586,465	△0.9
保守	1,022,829	8.2
受託開発	32,860	△33.2
運用管理等	93,386	12.2
合計	2,735,541	2.1

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。